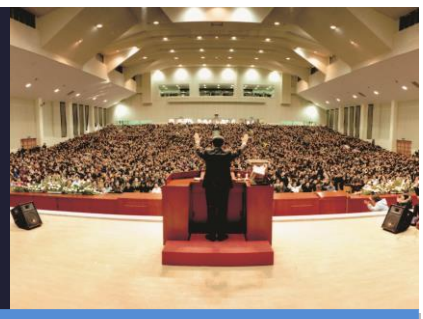
第 2018-09 号

# 恵みと真理のニュース



2018 年 3 月の一次　恵みと真理教会
韓国 京畿道 安養市 萬安区 安養路 193 / ☎82-31-443-3731 / www.gntc.net

## ［証］

### 二回の事業失敗を経験して再び、立ち上がるようにしてくださった神様、この時代に恵みと真理教会で真理の御言葉を聴き聖霊に満たされた信仰生活をするように導いてくださった神様に感謝を捧げます

私は中学校１年生の時、叔母をついて地方にある教会の金曜祈り会に参席して主に出会う体験をして信仰生活をはじめました。以後ソウルに引越して３６年間一つの教会に属して主を仕えました。
何年前から私は韓国の正体性が大きく揺れるのを見ながら深刻に悩んでクリスチャンとして時代的な使命を考えるようになりました。独立して護国から富国で続いた歴史の中で神様の驚くな摂理と助けがあって、キリスト教の精神と自由民主主義の体制がこのように発展させて繁栄し教会が大きくリバイバルした原動力になりました。しかし、あるときからこのような根調が大きく揺れて教会と信徒達が自分の役割をしないのを悟ったからです。
そうするうちに２０１６年、秋偶然にインタネットでチョウヨンモク牧師の説教を聴くようになりました。共産主義の唯物史観と人本主義、宗教多元主義などどのように聖書に反するか明確に説明して教訓してくださる牧師の説教を聴いて私はびっくりしました。なぜなら平信徒である私がみてもある時から教会で聖書と福音の本質から外れても人々の支持と呼応をもっと重視するような説教と行事が多くなっているようだと思いました。そして正しいか間違っているか確かに話さなくて神様を喜ばせなくて人を喜ばせるような教会の指導者達の姿が私の目に入ったからです。

wccはキリスト教と聖書に関連する根本的な信仰の問題で、共産主義のような間違った理念と思想に関するのは政治的な問題ではなくて国家と教会に関連する問題なのに教会が話すこともできませんでした。どころが、チョウヨンモク牧師はそうではなかったです。したがって私は“あ、韓国の教会にこのような牧師がおられる。”と霊的な衝撃を受けました。
金曜日の夜、恵みと真理教会の祈り会に始めて参席した後、続けて礼拝に参席して牧師の説教に大きい恵みを受けました。
“自分が願う通りもしくは、多数の人々が願うとおりキリスト教に対する観念や信仰を排斥して聖書に啓示されたとおりキリスト教を信じ愛し伝道する信仰を持つべきだ。自分の理性より、多数の思いの通りや当面した状況より聖書御言葉と神様に喜ばれる御心に優先順位をしてすべての事を分別して判断し祈って行う信仰にならなければいけないと。説教する牧師の話に深く感銘を受けました。３６年間仕えた教会を離れて恵みと真理教会で新たな心で信仰生活をするようになりました。そうて、私は今ヨンイン聖殿で限りない感謝の心で教会と聖徒を仕えエリエセル聖歌隊で奉仕しています。
私は軍隊を除隊して証券会社で１１年間職場生活した後１４年間個人事業をしてきました。事業をする間、金融危機による取引先の没落などで二回の破産を経験しました。そうしながら企業の代表と一つの家庭の家長として担えられない精神的な圧迫感と挫折感を経験しました。苦難と悩みの時間を過ごす中で始めて主に出会った金曜祈り会が思い出しました。私は礼拝と祈り会にすべて参席して神様に切に祈りました。 四方が絶壁の厳しい状況で神様は私に権能の手を出してくださり霊的な問題、経済問題を全部解決されるのを望んで神様に叫んで祈りました。驚くほど神様は幻で私に“話し終わったとき、シモンに、「沖に漕ぎ出して網を降ろし、漁をしなさい」と言われた。”（ルカによる福音書５：４）ビジョンをくださいました。
その後、私は今まで私の能力と熱心だけ信じ、努力しながら生きてきた以前の人生から変えて主の御言葉にゆだねて主が導く通りに人生の目標と方向を再設定しました。まず、神様の御国と義を求める生活をすると決断して実践しました。すると神様は私の事業にさまざまな助け人を合えるようにしてくださいました。そして一つ一つ全てが結局、万事が益となるように共に働くということを信じます。神様が助けてくださいました。私は仕事の進行なる過程で全知全能な神様の驚くな計画と摂理を経験しました。ハレルヤ！
二回の連続な事業の失敗で１０年間長い間、落胆し絶望して 頭を下げ、恐怖に震えながら過ごした私に神様が特別に御言葉は以後、私の人生の姿勢が完全に変えました。“ 神は、おくびょうの霊ではなく、力と愛と思慮分別の霊をわたしたちにくださったのです。”（テモテ信徒への手紙１：７）という御言葉です。
今私が運営する会社の名前は“ジュアミ”です。英語で十字軍を意味する“CHRIST ARMY”です。軍部隊で記念品を企画して製作して納品する事業で、取引する将星級の軍部隊が10個、以上です。軍宣教に寄与するように神様がこのような名を下さり使えるようにしました。製品を納品するため会社の名詞と封筒と箱などにヨハネの福音書3章16節のみことばを“神は、その独り子をお与えになったほどに、世を愛された。独り子を信じる者が一人も滅びないで、永遠の命を得るためである。”という節を印刷して使っています。
軍隊で納品を進行しながら接する指揮官と将兵に福音を伝えるのは神様が私に下さった幸せな任務であり一生の召命です。軍服務する期間がイエス様を信じない将兵達がイエスキリストを知るようになり自分の救い主で信じ受け入れ、自分の運命を福になり栄光ある人生で変える機会になるのを祈り献身しています。この尊い使命を下さって最善を尽くして担えるようにしてくださる神様に感謝を捧げます。毎日がわたしに神様の恵みと愛を証する時間になります。恵みと真理教会で霊的で強められ恵みと真理で充満な信仰生活をするようにしてくださった神様を賛美します。今日も神様に礼拝する時間を待ち望み楽しくて感謝する心で日々を熱心に生きるように導いてくださる神様を賛美します。

## ［信仰コラム］　価値観と価値判断の優先順位

**″自分の命を救おうと思う者はそれを失い、わたしのために自分の命を失う者は、それを見いだすであろう。...″(マタイによる福音書16:25,26)**

価値観や価値判断の優先順位は人の行動を左右する要因になります。価値観とは人が自分を含めた世界やある対象に対して持つ評価の根本的な態度や見解です。優先順位とは他のことより先につけられた順序や位置を意味します。聖書は私達が持つべきの価値観と価値判断の優先順位をとても明らかに教えています。
神様の御言葉に合うことは無限な価値がありますが、御言葉に背馳することは無価値なことです。その人の価値観や価値判断の優先順位が誤るとどのように身を処して、その結果がどのようになるか聖書からその例を調べてみましょう。
アダムとエバが善悪の実を食べる犯罪を犯すことは価値観が転倒されたからです。彼らが神様の御言葉に従うのを最高の価値として扱ったらサタンの誘いに乗られなかったでしょう。ヨルダン川を渡ったイスラエルの民が初めての征服対象であるエリコ城を占領するに守るべき神様の命令事項が三つです。エリコ城に住む人と獣を全て滅びること、エリコ城にある品物は私的に取ってはならないこと、エリコ城を再建しないことです。エリコ城を征服したイスラエルが続いてアイ城を攻撃するうちにアイの人々の前で敗北して 36 人が殺されました。神様がヨシュアに敗北の原因を明らかにしてくださいました。イスラエルが犯罪したからであるが、誰かが神様の命令を犯して城の中にある品物を私的に取ったと言われました。アカンが高価の外套一枚と銀二百シケルと五十シケルの中の金の延べ棒を取って自分の天幕に隠したのです。ヨシュアは彼を定罪した後、処刑させました。アカンは神様が命令なさった御言葉より財物をより貴重に扱ったのです。
神様が言約なさった御言葉の中に最高の価値があるという事実を確信した人を例えてみます。アブラハムが見せてくれた見本です。
アブラハムがメソポタミヤで暮した時、神様が彼に言われました。″あなたは国を出て、親族に別れ、父の家を離れ、わたしが示す地に行きなさい。わたしはあなたを大いなる国民とし、あなたを祝福し、あなたの名を大きくしよう。あなたは祝福の基となるであろう。...″。アブラハムは馴染んだ故郷と親族を置いて安定した生活の拠り所を去りました。アブラハムには神様が彼に言約なさった御言葉が何よりも大きい価値がありました。たくさんのことを諦めてでも神様の御言葉に従うのが正しいという価値観が確固でありました。
アブラハムが家で養った 318 人の訓練された装丁をつれてケダラオメル連合軍を追撃して全ての財物を探し戻して捕虜を救出したら九死に一生を得たソドム王がアブラハムに″人は私に送り財物をあなたが持ってください。″としました。慣例によってアブラハムが戦利品を所有するのができたが、アブラハムはこれを諦めました。アブラハムがそのように行った根元的な理由があります。″わたしはあなたを大いなる国民とし、あなたを祝福し、あなたの名を大きくしよう。あなたは祝福の基となるであろう。″と言われた神様の約束の御言葉が彼にあったからです。アブラハムにはこの御言葉より価値を持った財物がなかったのでこのように余裕を持って堂々たるに行ったのです。
キリストの中で得られたとこしえの命は何よりも貴重です。″自分の命を救おうと思う者はそれを失い、わたしのために自分の命を失う者は、それを見いだすであろう。たとい人が全世界をもうけても、自分の命を損したら、なんの得になろうか。また、人はどんな代価を払って、その命を買いもどすことができようか。″とイエス様が言われました。とこしえの命を得ることが何よりも優先順位であり、他のことと比較できない価値を持ったのです。イエス様が言われた’畑に隠された宝’の比喩と’貴重な真珠’の比喩は私達が持つべきの価値観と価値判断の優先順位を明確にしてくれます。天国の価値を考えると天国を与えてくださった主に仕えることにいかなる犠牲を支払っても惜しくありません。
神様が言約なさった御言葉に合う全てのことが価値のあることです。その反面、ある思想や教訓も神様の御言葉に背馳されるのは無価値なことです。

「チョヨンモク牧師先生の信仰コラム‘緑の牧場、清い川’本の語り中」

# 実像と本質（2）

恵みと真理教会 **チョヨンモク** 牧師

ヨハネの默示錄は、使徒ヨハネがローマ帝国がキリスト教の迫害したのでパトモス島に流刑されているとき、ある主の日に聖霊に感動されて聞いて見た驚くべき幻想と啓示を記録したのです。そのきらびやかな栄光の中に現れ、イエス・キリストが使徒ヨハネに言われた **『スミルナ にある 教会の 御使に， こう 書きおくりなさい． 初めであり， 終りである 者，死んだことはあるが 生き 返った 者が， 次のように 言われる． わたしは， あなたの苦難や， 貧しさを 知っている（しかし 実際は， あなたは 富んでいるのだ ）． また，ユダヤ 人と 自稱してはいるが，その 実 ユダヤ 人でなくて サタン の 会堂に 屬する 者たちにそしられていることも， わたしは 知っている」（ ヨハネの默示錄 2：8,9）**としました。

スミルナ信徒は患難と経済的窮乏を経験していました。これらのスミルナ教会に向かって、主は言われます **『わたしは， あなたの 苦難や， 貧しさを 知っている（しかし 実際は，あなたは 富んでいるのだ 」**としました。スミルナ教会に大きな喜びとなる主の賞賛と激励の言葉はすべて二つの単語で整理されています。「知っている」単語と「実像」という単語です。信徒が受ける患難と窮乏を私たちの主がご存じです。その次は「実際はあなたが豊富な者である。」と言われました。

次に続いて言うのを**『また， ユダヤ 人と 自稱してはいるが，その 実 ユダヤ 人でなくて サタン の 会堂に 屬する 者たちにそしられていることも， わたしは 知っている」** としました。クリスチャンを迫害した扇動者はユダヤ人でした。主はこのようなユダヤ人を「悪魔の会」と呼ばれていました。 キリストがこの世に教会をお持ちですが、サタンも彼の 会を持っています。福音の真理を歪曲させ、純粋性を混雑する会があります。教会を攻撃して威せる行為を行っている組織や団体があります。これはサタンが主張する会であり、サタンが主催する集団です。サタンの会です。

聖書は、万物の実像と本質を正確にすべてを知っておられる、神の言葉が記録された本です。人が必ず知っておくべきものの実像と本質について、神が啓示された言葉が聖書に記録されています。したがって、人や事物の実像と本質を正しく確実に知るには、聖書から学ぶ。また、聖霊から教えを受けれなければなりません。今日は悪魔とその手下になった人々の実像と本質について説明します。

聖書はすべての人を攻撃する強力な存在に対して知らせています。

エペソ人への手紙 6 章 12 節に明らかに啓示するのを**「わたしたちの 戰いは， 血肉に 對するものではなく， もろもろの 支配と， 權威と， やみの 世の 主權者， また 天上にいる 惡の 靈に 對する 戰いである．」**としました。

悪魔とその使いたちの存在について、聖書を信じていない人は、徹底的に無知の状態にあります。一部の人々は、悪魔とその使いたちは邪悪な霊は実在する存在ではなく、迷信と妄想の産物に過ぎないと言います。あるいは、そのような霊的な存在とそれほど悪いでもなく、むしろ人に身近な対象と考えています。悪魔は、人々が目に見えるものだけ執着して目に見えない霊的な背後の世界に対しては何の対策も立てないように、自分の正体を隠したり偽装するからです。 コリント人への第二の手紙 11 章 14 節に記録されることを**「 サタン も 光の 天使に擬装するのだから 」**としました

しかし、聖書は、悪魔の本質と正体を明らかに見られています。

聖書に多くの名前で悪魔の実像と本質を明らかにしています。試験する者、悪人、訴えている者、敵対、偽りの父は、この世の神、殺人した者、この世の王、空中の権威を持つ支配者、鬼の王としました。悪魔の起源について明らかにされた言葉がイザヤ 14 章にあります。**「 橋明の 子， 明けの 明星よ， あなたは 天から落ちてしまった． もろもろの 國を 倒した者よ， あなたは 切られて 地に 倒れてしまった あなたはさきに 心のうちに 言った，『わたしは 天にのぼり， わたしの 王座を高く 神の 星の 上におき， 北の 果なる 集会の 山に 座し， 雲のいただきにのぼり，いと 高き 者のようになろう しかしあなたは陰府に 落され， 穴の 奥底に 入れられる．」（ イザヤ書 14：12～15）。**

「ルシファー」と呼ばれる権威ある天使が堕落して悪魔になったものです。悪魔は狡猾で嘘つきです。悪魔は悪いで執拗でしつこいです。

悪魔は強い力があります。しかし、悪魔の結末は火の池です。悪魔は天使たちの中顕著に造られた存在だったが高慢て神に敵対しました。彼は自分の地位を守らずに、自分の住まいを離れ去った天使たちの親分になりました。神は彼らの神の御座がある天から追放されました。大きな日の審判まで永遠の革紐で暗やみに閉じ込められた天使たちもいます。悪魔と「彼の使いたち」とも呼ばれ称する悪い霊は霊的な暗闇に直面し、この世を主管しています。

悪魔が、今では空中の空に自分の本拠地を置いているが終末には、その場所から追い出されてから地に降りてくるようになります。そして、自分の時が残り少ないことを知って大きく怒り活動することになるでしょう。イエスキリストが再臨なされば悪魔は、千年の間に、底知れぬ深みに監禁されます。その後しばらく解放されてから万国を惑わして神に敵対が失敗します。そして、悪魔とその使いたちのために用意されている、火と硫黄が燃える池の投げられ、永遠に苦しめされます。

悪魔の敵対するための武装についての聖書の次のように記録された。

**「最後に 言う． 主にあって， その 偉大な力によって， 强くなりなさい 惡魔の 策略に對抗して 立ちうるために， 神の 武具で 身を 固めなさい． わたしたちの 戰いは， 血肉に 對するものではなく， もろもろの 支配と， 權威と， やみの 世の 主權者， また 天上にいる 惡の 靈に 對する 戰いである」（ エペソ人への手紙 6：10～12）。**人間の知恵と力では悪魔の策略を勝つことができません。主の能力を力を受けずには耐えられません。したがって、我々は、主にあってその力の能力に丈夫でなければならないです。その具体的な対策は、神の武具をとることです。

神の武具については、次のように記録された。

**「それだから， 惡しき 日にあたって， よく抵抗し， 完全に 勝ち 拔いて， 堅く 立ちうるために， 神の 武具を 身につけなさい．すなわち， 立って 眞理の 帶を 腰にしめ，正義の 胸當を 胸につけ， 平和の 福音の 備えを 足にはき その 上に， 信仰のたてを 手に 取りなさい． それをもって， 惡しき 者の 放つ 火の 矢を 消すことができるであろう．また， 救のかぶとをかぶり， 御靈の 劍，すなわち， 神の 言を 取りなさい．」（ エペソ人への手紙 6：13～17）**悪い悪魔がいくら泣き獅子のように暴れてあらゆる攻撃しても、神の武具で武装すると、十分に勝つことができます。神の武具で武装するにはどんな資格や富は必要ありません。イエス・キリストを信じる人は ほかの、言葉で主の中にいる人は誰でも、神の武具で武装することができます。

防御と攻撃のための武器は、6 種類です。真理の腰の帯、正義の胸当て、平和の福音の靴、信仰の盾、救いのかぶと、聖霊の剣です。神の武具の中、その一つでもおろそかに考えてはなりません。悪魔が活動している目的は、自分が神のように崇拝を受けようとすることです。このため、すべての方法を動員して、人々をだましています。悪魔はいろいろな種類の計略的に人々がまことの神を知らないようにします。人々が空しい思想と宗教を作るし、これに従うこと迷いしています。悪魔は、人々がイエス・キリストによるの救いの福音を聞かず信じないようにしようと妨害し異端で福音を混雑します。悪魔は教会を崩れし、クリスチャンを除することをします。共産主義と人民民主主義は教会とクリスチャンを絶滅させるための悪魔の作品です。北朝鮮の地に教会が全くないのと信仰の自由がないことがこれを証明しています。以上の証拠が必要ありません。自由民主主義体制が毀損される平和や統一をしようとするのをしないでください。これしようとするのは、韓国と教会の安全と存立を危うくする悪魔の作りです。核爆弾とミサイルと生化学兵器で脅威ながら平和と統一を言うことは、偽りの父である悪魔の手下がする仕事です。

悪魔は福音が歪曲されて伝わることを望んでいます。悪魔は、イエスのほかに、キリストがいるという話す者を好みます。悪魔は共産主義体制が拡散されることを望んでいます。悪魔は同性愛が合法化されているのを望んでいます。悪魔は欺瞞で人を苦境に陥りて損なうことが好きです。悪魔は教会を崩されて、宗教の自由を抑圧することを好みます。悪魔は神本主義が消えてから人間中心の人本主義が拡散されることを望んでいます。悪魔が好きなこの現象が生じることを見ると、聖なる怒りと嘆きが生じることが当然です

皆さんは悪魔の実像と本質だけでなく、悪魔に敵対する方法も知っている聖徒になりました。だから、悪魔が望んで好きなことを断固に排撃してください。そして悪魔の策略を十分に敵対しながら、日々に勝利の生活をしてをください。